

# THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区  
木更津東ロータリークラブ

2019-20 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111  
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2019-20 年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

第 14 回 例会 NO. 2471

2019 年 10 月 16 日 (水)

日本百名城 駿府城【静岡市葵区】



《今年度のトップ写真は日本百名城を掲載いたします。撮影者：栗坂禎一会員》

司会進行 林孝二郎 SAA



- ◆点鐘 加藤智生会長  
12時30分
- ◆Rソング「手に手つないで」
- ◆出席 会員 46 名  
出席 34 名・欠席 12 名
- ◆出席率 79.06 %

◆メイクアップ【敬称略】

・10/16 第1回戦略計画特別委員会

林孝二郎 渡邊慎司 近藤直弘  
大里光夫 塚本秀夫 鶴岡大治  
堀内正人 石田 亨  
山田修平 松岡邦佳 加藤智生

◆前々回出席率 83.33 % 修正後出席率 88.09%

◆欠席者【敬称略】

嶋津正和・齊藤新一・林田謙志・内田 重  
根本光宏・宮寺順子・田口理紗・石渡雄悟  
栗坂禎一

ホームページ <http://ki-east-rotary.ala9.jp>

木更津東ロータリークラブ

国際ロータリー

会 長 加 藤 智 生  
幹 事 藤 永 範 行  
編 集 堀 内 正 人

RI 会 長 マーク・ダニエル・マローニー  
地区ガバナー 諸岡靖彦  
ガバナー補佐 小川義則

## ■ゲストのご紹介

### 加藤智生会長

#### ◇ 幕田 魁心 様

2016年11月3日、フランス・パリにおいて、幕田魁心のこれまでの芸術活動への貢献が認められ、またフランス・マドレーヌ寺院への作品収蔵が認められ【フランス社会功労奨励勲章】を受章されました。同章は画家 岡元太郎氏も受賞されており、書道界では初の受賞となるとのことです。



## ■会長挨拶・報告

### 加藤智生会長



本日は、かつて生命保険の王様といわれた明治生命の外務員・原一平さんの話をします。

原さんは大学を卒業すると実力で勝負できる生命保険の外務員の道を選びました。しかし、思うほど楽な仕事ではなく苦勞がつづき、泣かず、飛ばずの外務員生活がつづきました。

そんな原さんには、ため息まじりに家路につき、力なく「ただ今」と声をかけました。玄関まで出迎えた奥さんは原さんの顔を見て、「お帰りなさい。あなた。今日もうまくいかなかったのですね」といい「あなた。その顔では、人は逃げますよ」とつけ加えたのです。

原さんは、自分の部屋に入り、しげしげと鏡の中の顔を見れば、奥さんのいうとおり、生気のない、死人のような顔だったというのです。原さんは、その日の夜から自分の笑顔づくりを始めました。鏡に向かっていろいろな顔をしてみたそうです。その努力のかがあって自分でも納得できる笑顔をつくることができました。原さんは、その笑顔で日本一の保険王になったのです。

## ■幹事報告

### 藤永範行幹事

#### 1. 幹事報告

1) 10月米山奨学会への寄付金のご案内をいたしました。11月末頃まで受け付けておりますので、引き続きよろしくお願いたします。また、11月にロータリー財団への寄付ご案内も予定しておりますので何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

2) 「第53回インターアクト年次大会 報告書」が届いておりますので回覧いたします。

#### 2. 他クラブからのお知らせ

1) 君津RCより「週報」が届いておりますので回覧いたします。



## 3. その他のお知らせ

1) 木更津市長より「台風15号被害への寄付のお礼状及び領収書」が届いておりますので回覧いたします。

2) 東日観光(株)より「2020年国際大会参加パンフレット」が届いておりますので回覧いたします。

## 4. 回覧

- ・「第53回インターアクト年次大会 報告書」
- ・君津RCより「週報」
- ・木更津市長より「台風15号被害への寄付のお礼状及び領収書」
- ・東日観光(株)より「2020年国際大会参加パンフレット」

## ■委員会報告

### ◇社会奉仕プロジェクト委員会 塚本秀夫会員



11月13日(水)に行われる「桜の植樹例会」についてのご案内がありました。

### ◇米山記念奨学会委員会

### 吉田和義会員

米山奨学事業へのご協力、誠にありがとうございます。米山記念奨学会への寄付を法人より検討されている方は、法人名義でのお振込みをよろしくお願いたします。



## ◇ニコニコボックス

### クラブ管理運営委員会

### 阪中昌司会員

#### ・大里光夫会員

本日は、書家 幕田魁心様より卓話をいただきます。職業奉仕の新しい視点が見つかれと思います。今月10月29日～11月9日まで、パリで個展も開催されるということです。宜しくお願致します。



#### ・足立宗禅会員

幕田先生の卓話有難うございます。西口前のさかさ狸の工事をさせて頂いた陵石匠です。ニコニコをさせて頂きます。

#### ・塚本秀夫会員

勝手に木更津応援団からのお知らせです。11月3日、JR木更津みなと口の駅前通りで、今年も「夜灯」(よとぼし)を行いますので、皆さん立ち寄ってくれたらうれしいです。詳しくはお手元にお配りしたチラシをご参照下さい。





## ■例会アワー 職業奉仕・公共イメージ委員会 委員長 大里光夫 会員



幕田先生宜しくお願ひ致します。

本日は書道家 幕田魁心様に卓話を頂戴いたします。母校の剣道部を指導して下さり、同窓のご縁で今回卓話をお願い致しました。

書家という職業の中から得られた人生観もお話頂けると思

### 卓話者 書家 幕田 魁心 様



### 《我が人生「書」》

昭和46年天羽高校教員となる。

書道部、剣道部を指導する。両部とも「練習量だけは日本一になろう！」という合言葉のもと指導する。朝練、昼休み、放課後4時から7時半まで。日曜日は午前・午後2回の練習。夏休みには2回の合宿と九州遠征。といった具合で厳しい練習を課した。

教員となって4年目に剣道部は県大会準優勝、5年目に関東大会出場、6年目女子は県大会で優勝し、インターハイへ出場するという成果を上げた。その時の教え子に、5度の全国優勝を果たし、現在翔凛高校にいる所正孝がいた。

教員7年目、書道一本にするため袖ヶ浦高校へ転勤、大学時代、師・安藤榻石と出会う。毎日5時間の臨書（書の基礎訓練）がノルマとなる。天羽高校時代も5時間の臨書は行っていた。

書・剣同法・・・書道も剣道も分野は違っても勉強方法論は同じである。書が上手になる方法は理解していた。それを剣道の指導に当てはめると成果を上げ、強くなったのを感じた。

#### 28回の個展

35歳の時、初の個展を銀座で開催した。200万円ほどの費用が必要となるため、月4万円の貯金をして3年間でその費用を貯め、3年毎に個展を開催した。銀座鳩居堂画廊、東京銀座画廊美術館、ニューヨーク、北京、パリ等、これまでに28回の個展を開催した。

#### 毛利バーでの王貞治氏との出会い

銀座にある毛利バー（高校時代の同級生）の開店20周年パーティーが帝国ホテルで行われた。壇上で私が席上揮毫する際、王氏に登壇していただき、『気力』という文字を書いた。その時のインタビューの中で王氏は、「32、3歳の頃は、さっと練習ができホームランも打てたそれ以降は

『気力』を持って野球に立ち向かわなければ、ホームランが打てなくなった。この『気力』という語は、私自身のための言葉である。」と言われた。

#### 53歳の時、高校を退職

週の1日は、千葉大学の非常勤講師として勤める。毎日、9時から10時は筆を持つという充実した日々を送った。発出版『極める！楷書』が誕生。出版社の社長から絶賛を受け、「好きなように、どんどん出版してほしい」と言われた。その後、1年に2冊のペースで出版を続け、現在36冊を数える。その中で印象深いのは、臨済宗龍源寺住職であった松原泰道禅師の心の言葉を書き上げた『一期一会』という本がある。松原泰道氏は当時101歳であった。他に『書になった童謡たち』『極める！シリーズ 篆・隸・楷・行・草・漢字かな交じり書』等々がある。



#### 一匹狼で書道界を歩く

「学問は所詮独学である」という師の教えのもと、25歳から独学を貫く。1秒でも多く筆を持ちたいと考えていた。団体に属すといろいろな組織での付き合いがあり、時間が束縛されるとともに書風にも影響があることを怖れた。“自由が一番”芸術において一番大切なのは、自由奔放な世界での芸術活動であると思い、書壇に入らず独立独歩を貫く。世間からの冷たい視線はいろいろあるが、我が信ずる道を邁進した。今となっては、正解の選択であったようだ。

#### 転機となった個展

2014年、東京銀座画廊美術館での個展。壁面400メートル、作品数250点の大展覧会である。製作期間は1年。横18メートルの草野心平詩『富士山』をはじめ、大作を10数点発表し、書道界に衝撃を与える個展となった。この後、「次は外国だ」という意識が強くなりニューヨーク、北京、パリへと続くことになる。

3年前のパリでの個展の折、フランス社会功労奨励勲章を受章した。これは岡本太郎も受章している由緒ある賞である。

今月29日から11月9日まで、パリで第2回の個展を開催する。今回のテーマは「古代への夢」。帰国後、作品展を予定しています。是非、ご覧いただきたい。

私は書が好きで、24時間書のことしか考えていない。今、興味があるのは中国の漢時代、紀元前206年以降の紙のない時代に書かれた木簡・竹簡の書である。完成された書風より、完成する前の産みの苦しみが見え隠れする書風に魅力を感じる。もう一つは、縄文時代の“土偶”である。土偶の強烈な造形、迫力、精神力そして土

の神の精神を求めた造形が素晴らしい。是非、土偶研究者と懇談し、あの感覚をも自分の中に取り入れたいと思っている。

この地域の書

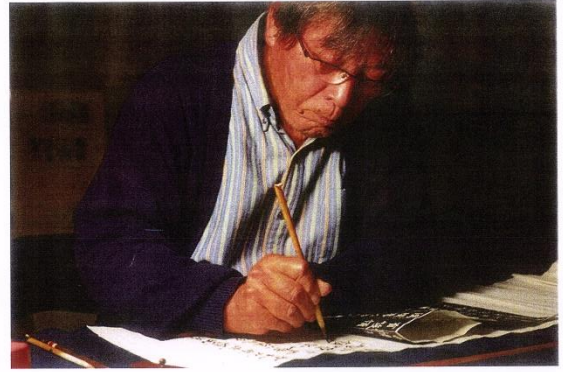
- ・アカデミアホールに展示している1000文字を書いた作品『千字文』。  
私が高校を退職した時、教え子たちが会場費を集め、アカデミアホールで個展を開催してくれた。その時に製作した作品である。
- ・木更津駅前（西口）のロータリーにある「逆さ狸の碑」に彫られている『証城寺の狸ばやし』の1番。
- ・原酒造の日本酒のラベルの『鹿野山』を書いた。



フランス社会功労奨励勲章 勲三等

水菓子 神	食事 白飯 香の物 味噌椀	揚げ物 天婦羅 穴子 舞茸 茄子 ヒーマン 天汁	煮物 筑前煮 香味	小鉢 芋茎の油炒め 春雨鶏そば
----------	------------------	-----------------------------------	--------------	-----------------------

## 幕田魁心の紹介



1947: 福岡県北九州市に生まれる  
1963: 福岡県戸畑高等学校入学・豊島高穂先生に指導を受ける  
1967: 大東文化大学中国文学科入学・安藤操石先生に師事  
1971: 大東文化大学中国文学科卒業・千葉県高等学校教諭  
1972: 安藤操石先生が死去。一人書の世界に挑戦する。  
1982: 銀座で最初の個展を開催する。その後3年に一度個展を開催していく。  
1998: 米国メリーランド州立大学にて、『書法教授法』発表  
2001: 千葉県高等学校教諭を退職、千葉大学に奉職



点鐘 加藤智生会長 13:30